



東京教区時報

きょうくニュース

第560号

2024年2月18日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇2月の代祷・信施奉献先

▽「佐賀聖ルカ教会」伝道所の働きのため▽全
生園聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂のため▽
東京教区神学生のため（18日）

▽ランチタイムパイプオルガンコンサート

日時：2月21日（水）12時20分～50分
場所：神田キリスト教会
演奏：石川＝マンジョル優歌
入場無料

▽大斎節企画 十字架の道行

日時：2月23日（金・休）14時
場所：真光教会

▽公開講座 現代礼拝学への招待

日時：2月28日（水）19時～21時
場所：聖公会神学院ライブ配信もあります
講師：リゼット・ラーソン-ミラー師（米国聖
公会ベクスレー・シーベリー神学校教授）
アイリーン・スカリー師（カナダ聖公会
信仰・礼拝・宣教担当ディレクター）

主催：日本聖公会 礼拝委員会・祈祷書改正委員会
協力：聖公会神学院

ライブ配信（録画あり）

<https://bit.ly/3SXAhdo>



▽目白聖公会 大斎研修 講演会 2024

『聖書 聖書協会共同訳』の特徴

— 翻訳者・編集者の視点から —

日時：3月3日（日）13時30分より

場所：目白聖公会

講師：岩本潤一氏（元・日本聖書協会総務主事）

参加費：無料 申込不要

共催：東京教区外濠グループ協議会（東京聖
テモテ教会 / 東京諸聖徒教会 / 目白聖公会）

▽青少年世代連携プログラム

『みんなで作って食べよう！』

日時：3月23日（土）11時～14時

場所：東京教区会館

参加費：¥500

対象：新中学1年生～35歳（2012年生～
1989年生）

※企画中のため、記載内容は変更になる場合が
あります。詳細は、次回以降のきょうくニュー
スおよび後日各教会・礼拝堂宛にお送りいたし
ますポスターにてご確認をお願いいたします。

▽イースターコンサート

能登半島地震復興支援チャリティコンサート

日時3月31日（日）13時開場 13時半開演

場所：真光教会

今週・来週の予定

2月18日～3月2日

- 18（日）大斎節第1主日
モニカ会（目白）
常置委員会（Web）
- 19（月）聖職試験委員会
- 21（水）教役者レクイエム
分担金特別委員会
聖職養成委員会（Web）
- 25（日）大斎節第2主日
- 26（月）城南グループ牧師協議会（三光）
- 27（火）青年会

出演：JAZZ ピアニスト白鳥信平のゴスペル
募金千円

杉浦 詮三▽司祭 高松 孝治▽司祭 岡墻 清蔵▽伝道師
深尾 猪曾子▽伝道師 多治見十郎▽司祭 遠藤 義光▽伝道師
森安 せつ▽司祭 梅本 芳哉▽伝道師 小宮 珠子▽司祭
ウィリアム・C・ジャミル▽司祭 桑田 繁吉▽司祭
山口 千尋▽司祭 大和田 功

◆教役者レクイエム

*聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

(<https://st-andrew-tokyo.blogspot.com/p/index.html>)

日時：2月21日(水) 10時30分

場所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 中村 邦介

▽司祭 澤 邦介 ▽司祭 粟飯原 信▽主教 村尾昇一

▽執事 金井 登▽執事 戸所 芳一▽司祭 原田新一

▽伝道師 本間 栄▽執事 栗原 素行▽主教 小笠原

重二▽司祭 皆川 晃雄▽司祭 野田 昭次 ▽伝道師

東京教区の働きのため

恵みに満ち溢れる神、わたしたちが求め思うところの一切をはるかに超えてかなえてくださる主よ、あなたのみ心を行うために集められた東京教区（ことに ————）の上に、愛と恵みと祝福を注ぎ、導いてくださったことを感謝いたします。

どうかこれからも、東京教区の教会、礼拝堂、学校、幼稚園、保育園、施設の働きの中で、神の国の福音を宣べ伝え、主のみ光の内に、神と人びとに仕えることができますように。

わたしたちの思惑や期待を越えて、あなたのみ旨を行うことを求めさせてください。

そして、あなたがわたしたちを遣わしてくださっている場所で、ともに主のみ声に聴き、主の働きを担ううつわとして成長させてください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

2024年1月1日 能登半島地震のための祈り

いつくしみ深い神よ、1月1日の能登半島地震により、世を去った人びとを、あなたのみ手のうちに抱いてください。愛する者を失い、悲しむ人びとに、あなたの慰めといやしがありますように。

いまこの地震の被害を受け、生きることの困難さに直面している人びとと共に祈ります。住まいを失った人、生活に必要なものを得られない状況にある人、病やけがを負った人、心身の不調を感じている人、弱い立場に置かれている人を、主が守り支えてくださいますように。救援のために働いている人を力づけ、必要な支えが届けられますように。わたしたちが心を合わせ、隣人としてのあゆみを起こしていくことができますように。

これらの祈りを、悩み苦しむ者の助け主、いのちの糧である、み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。アーメン